



## 阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

### 伊島と沼島

#### 阿波水軍

南北朝時代、朝廷は約六十年間南朝（吉野朝）と北朝に分かれて激しく争った。さらに宮方、武家方の抗争となつた。

鳴門から阿南市の東部海岸は南朝方が勢力を振った。

伊島には小笠原刑部、淡路沼島には小笠原美濃がいて南朝方に尽くした。共に阿波一宮城主小笠原氏の一族である。

平安時代以降、関門海峡から紀伊水道にかけては海賊が武力をもって瀬戸内海を航行する船から「通行税」を徴収していた。紀伊、淡路海域は紀州の熊野水軍、鳴門は四宮水軍の影響下に

あった。

観応二（一三五二）年、すでに阿南には足利義詮の臣安宅備後守頼藤（淡路由良城主）と同族の紀伊国周参見氏が竹原庄の地頭として入ってきている。翌文和元年、安宅氏の一族が那賀郡桑野保司となり、阿南市一帯に勢力を広げていった。正平十三（一三五八）年、安宅氏は足利氏を離れ南朝方にくみしたが、文和十七（一三六二）年、阿波の南朝方は全面的に敗北した。安宅氏阿波退去後、牛牧（牛岐）庄へ入ってきたのが阿波守護細川氏の臣新開氏である。

#### 沼島

阿南市伊島と兵庫県南あわじ市沼島とは現在行政区画が異なっているが、阿波国主蜂須賀氏が寛永二十（一六四三）年淡路国を領有し明治三（一八七〇）年、庚午事変（稲田騒動）まで約二百二十年間、淡路が兵庫県に属するまで淡路は阿波国に属した。

伊島と沼島（武島）は海上三十五キロほどしか隔たっていない。伊島から沼島は淡路島の山々にダブっているため見えませんが、沼島から伊島ははっきりと見える。沼島についてはどの全国地図にも沼島という島名しかのっていない。そのため歴史的に重要な地でありながらほとんど知られていない。

平成十一年十一月二十四日、阿南市文化財保護審議会一行九名はこの島へ上陸した。淡路島から指呼の間にあるが、土生港から船でわずか十分間。片道料金は四百四十円。



伊島の町並み

島へ上陸して驚くことの連続だった。戦後三千人余りもいたが、現在は二百数十名に減っているものの町並みは幾通りもある。宿屋、料理屋は五軒。寺は真言宗、浄土宗、浄土真宗の三か寺がある。

小・中学校は鉄筋四階建てが二棟。中学校体育館も広大で立派なもの。島民の約九割は漁業に依存しているが、農協まである。史跡、名勝も多い。室町幕府十代将軍足利義植（養子・義冬は初代平島公方）は、一時この島に逃れていた。義植が造らせたつばな庭園も残っており、源氏の武将梶原景時の墓地もある。「国産み」の本場だけあって神話に事欠かない。

（終わり）

### ■明治大学マンドリン倶楽部演奏会 チケット販売

日時 3月2日(金) 18:30開演  
場所 コスモホール（情報文化センター）  
入場料 2,500円（全席自由）※当日は500円増し  
※未就学児の入場はご遠慮ください。  
チケット発売日 1月中旬ごろ  
チケット販売所 コスモホール（情報文化センター）、夢ホール（文化会館）、市民会館ほか  
ゲスト 未定 ※広報あなん2月号でお知らせします。  
問い合わせは 情報文化センター（☎44-5000）へ

### ■阿波人形浄瑠璃芝居 中村園太夫座(岡花座)公演

阿波人形浄瑠璃は、平成11年に国の重要無形文化財に指定されました。新野町岡花地区に伝わる人形座「中村園太夫座」は、地区の名前から「岡花座」と呼ばれ親しまれています。伝承の技芸は、新野中学校民芸部など、若い人たちにも受け継がれています。郷土の誇り「阿波人形浄瑠璃」をお楽しみください。

日時 1月29日(日) 13:00開演  
場所 夢ホール（文化会館）  
演目 ①式三番壱 ②恵比寿舞  
③傾城阿波の鳴門（伝承）〔順礼歌の段〕  
④絵本太功記十段目尼ヶ崎の段  
入場料 100円（高校生以下無料）  
※未就学児の入場はご遠慮ください。無料託児サービスは、1週間前までにご予約ください。  
チケット販売所 平惣書店（55号店、羽ノ浦店、センター店）、コスモホール、市民会館、文化会館  
■人形浄瑠璃を楽しむために  
大和武生さんによる演目の解説、現代かな遣い床本無料配布、内容が理解しやすい字幕付き  
問い合わせは 文化会館（☎21-0808）へ

## あなんカルチャー



市の文化事業や歴史などを紹介します

### ■ジュニアコンサート

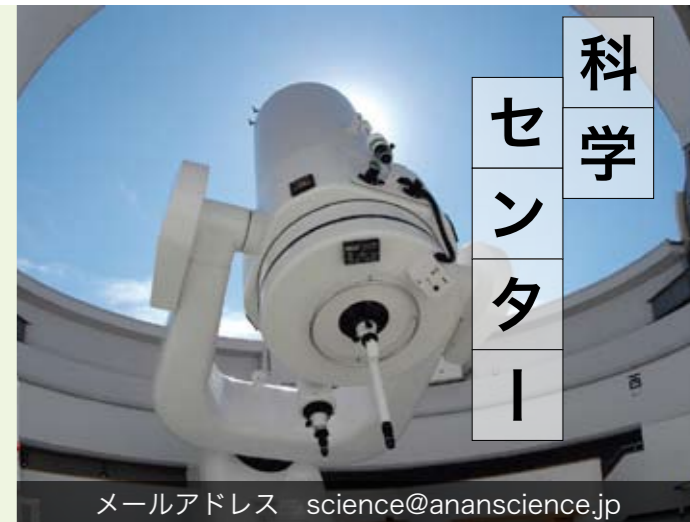
洋楽器を学ぶ子どもたちが日ごろの練習成果を発表します。  
日時 2月5日(日) 13:00開演  
場所 コスモホール（情報文化センター）  
出演者 公募による市内在住の子どもたち（高校生以下）  
入場料 無料  
問い合わせは 情報文化センター（☎44-5000）へ

### ■夢ホールホワイエコンサート 「大人を癒す」AZZ」チケット販売

日時 3月17日(土) 14:00開演  
場所 夢ホール ホワイエ  
入場料 500円（ワンドリンク付き）  
なかよしチケット（2人以上20%割引・5人以上40%割引）  
※なかよしチケットは、前売りのみの取り扱いになります。  
出演 猪子 恵（ヴァイオリン）、川瀬真司（ギター）、中村尚美（コントラバス）  
チケット販売所 夢ホール（文化会館）  
問い合わせは 文化会館（☎21-0808）へ

## 科学

## センター



メールアドレス science@ananscience.jp

### 親子たこ作り教室と たこあげ大会（無料）

「彦」たこを作り、たこあげをします。工作とたこあげができる服装でご参加ください。  
日時 1月8日(日) 午前10時～11時30分、午後1時30分～3時の2回  
参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。  
定員 各回10組  
（先着順）  
※たこ作りに参加しなくても、たこあげには参加することが出来ます。その場合は、たこをご持参ください。



### わくわく科学の広場（無料）

冬休み期間中、子ども向けの科学遊びを中心とした催しを毎日開催。実施時間はいずれも午前10時30分～正午、午後1時30分～3時です。

- 1月の日程とテーマ
- 4日(水) 「紙コップロケットを作ろう」
  - 5日(木) 「コップシュートを作ろう」
  - 6日(金) 「一反木綿のミニたこを作ろう」
  - 7日(土) 「フィルムケースの水笛」
  - 9日(日) 「かざぐるまを作ろう」

### おもしろ科学実験（無料）

科学の原理や不思議さなど、実験を通して楽しく学んでいただきます。  
毎週土・日曜日の午前11時と午後2時、冬休み中の平日は午後2時から実施します。

### 夜間天体観望会について お知らせ

天体ドーム故障のため、しばらくの間、113号大型天体望遠鏡を使った天体観望会をお休みし、土曜日の晴天時には、口径35号の天体望遠鏡を使った無料の夜間天体観望会を実施します。  
予約不要で当日の午後7時から9時の間であれば自由に参加できます。

問い合わせは 科学センター  
（☎42-1600）へ  
1月の休館日 1日(祝)～3日(火)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)